

補助事業番号 20-9
補助事業名 平成 20 年度 IT 基盤技術に関する調査研究等補助事業
補助事業者 財団法人 新機能素子研究開発協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業では、事業項目名が「新機能素子等 IT 基盤技術の探索・調査研究」であり、IT 基盤技術の分野で国際競争力強化を図ることをもって機械工業の振興に寄与することを目的としている。IT 基盤技術の分野で国際競争力強化を図るには、新規事業展開や先端的な研究開発の推進が必要であり、このために、企業間共通の重要研究テーマに関して、新技術探索調査、技術課題整理、動向予測を産学官連携・異業種間連携で迅速に実施しなければならない。

今年度目標として、IT 基盤技術の分野として、半導体・新材料デバイス技術、省エネルギー・環境デバイス関連技術、ナノエレクトロニクスの分野を取り上げ、新技術探索会議事業と新技術予測調査事業の二つの事業を進めることとした。

(2) 実施内容

①新機能素子等 IT 基盤技術の探索・調査研究

半導体・新材料デバイス技術、省エネルギー・環境デバイス関連技術、ナノエレクトロニクスの分野で、以下に述べるごとく、新技術探索会議と新技術予測調査の二つの事業を実施した。

i) [新技術探索会議](#)：19 年度半ばから活動を開始し、20 年度末を活動の一つの区切りとして、MEMS-IC、有機/分子エレクトロニクス、電子/光融合技術、ワイドギャップ/新材料デバイス、エネルギー変換/環境デバイスの 5 個の分科会体制で活動した。その活動の中で、各分科会とも、成果として分科会としての提言案を作成し、[新技術探索会議報告書](#)として纏め、当協会が関係する役所、公的研究機関である独)産業技術総合研究所、当協会の賛助会員企業に配布した。加えて、当協会ホームページに一般公開した。

さらに、拡大新技術探索会議として、[「第 4 回素子協フォーラム」](#)を開催し、当協会が推進する新技術テーマを広く一般に訴えた。

ii) [新技術予測調査](#)：新機能素子等の新 IT 基盤技術、施策に関する探索・調査のために、国内外の学会・展示会の技術動向調査と、委託調査を行った。[国内外の学会・展示会の技術動向調査](#)については、新技術探索会議分科会メンバ等に調査依頼した。20 年度調査件数は 15 件であり、報告書をメール配信するとともに、当協会ホームページで一般公開した。ちなみに、海外調査は 8 件であり、国内調査は 7 件である。

委託調査については、まず、昨年度委託調査である「不揮発性機能素子の将来動向に関する調査」については、調査報告書を印刷し、当協会が関係する役所、公的研究機関である独)産業技術総合研究所、当協会の賛助会員企業に配布した。今年度調査については、グリーンIT技術や将来の省エネ技術検討のための基礎データ取得を目的として、①各企業のGreen ITへの取り組みとIT技術への要求に関する調査、②電力使用機器の消費電力量に関する現状と近未来の動向調査の2件の委託調査を実施した。



第4回素子協フォーラムの開催状況

2. 予想される事業実施効果

5個の分科会から成る新技術探索会議、および拡大新技術探索会議として開催したフォーラム、2件の調査委託を含めた新技術予測調査により、新機能素子等 IT 基盤技術の探索・調査研究事業を推進した。そして、官公庁や当協会賛助会員企業を含めた関係者に報告書を頒布するとともに、フォーラム開催や当協会ホームページ掲載により探索・調査研究結果を広く一般に公開した。

本事業により企業間共通の重要研究テーマに関して、産学官の意見交換を促進できるとともに、新機能素子・新機能材料の研究開発に係わる国内の研究者に調査結果を広く公開したことが、新規国家プロジェクトの立ち上げ活動につながると考えられ、ひいてはわが国の高度情報産業の活性化に役立つと考えている。

3. 本事業により作成した印刷物等

(1) 「不揮発性機能素子の将来動向に関する調査」報告書	100部
(2) 「第4回素子協フォーラム」予稿集	230部
(3) 「新技術探索会議」活動報告書	150部

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 財団法人 新機能素子研究開発協会
(シンキノウソシケンキュウカイハツキョウカイ)
住所 〒105-0001
東京都港区虎ノ門二丁目9番14号
代表者 会長 古川 一夫 (フルカワ カズオ)
担当部署 企画室
担当者名 西嶋 由人 (ニシジマ ヨシト)
電話番号 03-5512-7281
FAX 03-5512-7291
E-mail nishijima.at.fed.or.jp (.at.を@に変更して送信して下さい)
URL <http://www.fed.or.jp>